

CAD/CAM冠など補綴物のクリアランスの確保に

プレップシュアII

形成量 確認用 インストルメント



形成不足・過剰形成の防止に

形成不良による再印象の防止に

補綴物の材質に応じた
3サイズのラインアップ



1.0mm イエロー

ジルコニア、ゴールドなど

(M) 近心用

(D) 遠心用

M

PrepSure 1.0mm

D

1.5mm レッド

金属焼付ポーセレン(PFM)、ジルコニアなど

(M) 近心用

(D) 遠心用

M

PrepSure 1.5mm

D

2.0mm ブルー

ポーセレン(セラミック)、CAD/CAM冠など

(M) 近心用

(D) 遠心用

M

PrepSure 2.0mm

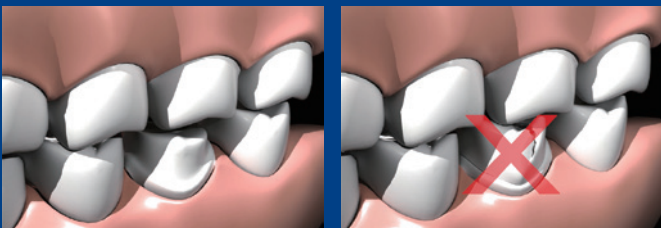
D

※上記のチップの選択は目安として、実際の支台歯形成に必要な形成量は、補綴物の材料の製造業者の指示に従ってください。

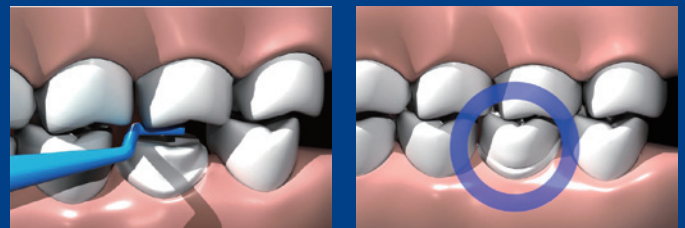
1 本入 歯科医院様参考価格 各 **¥6,900**

- 1.0mm イエロー 1本入
- 1.5mm レッド 1本入
- 2.0mm ブルー 1本入

支台歯のクリアランスが不足している場合、
クラウンに過剰な咬合圧がかかり、
クラウンが破折する可能性があります。



プレップシュアで
クリアランスを確認しながら
支台歯形成をすることができます。



プレップシュアIIは、支台歯形成時に必要な形成量の確認をするためのインストルメントです。
プレップシュアIIで、咬合面、頬側面、舌側面、歯頸部の各部位の正確なクリアランスを確認しながら、
支台歯形成をすることができます。

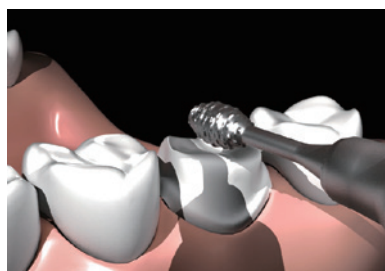


動画は
コチラから

- ▶ 形成不足および過剰形成を回避し、形成不良による再形成、再印象、再デジタルスキャンを防止します。
- ▶ 初期のクラウン破折などを防止します。
- ▶ 補綴物の材料の製造業者が指示している形成量を実現します。
- ▶ オートクレーブ滅菌（最大132℃、10分間、最大圧力30psi）が可能です。

使用方法のガイドライン & テクニック

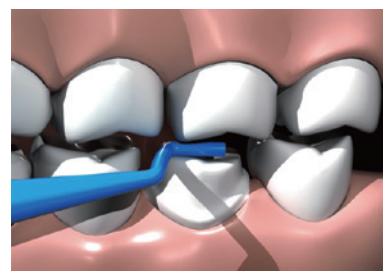
プレップシュアIIは、オートクレーブ滅菌してからご使用ください。



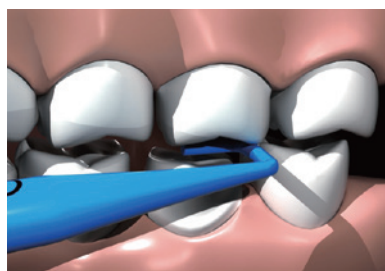
補綴物の材質に応じて、おおよその形成量にて形成します。



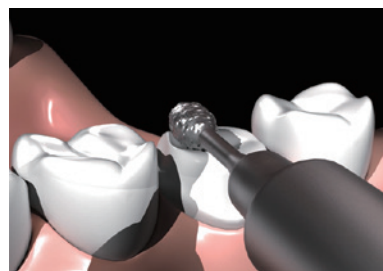
形成を続ける前に、クリアランスを確認します。



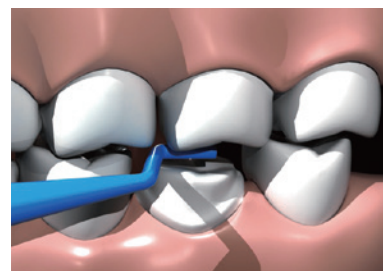
プレップシュアIIの近心用チップを形成歯のクリアランスに挿入し、近心面から咬合面まで滑らせるようにして、形成量を確認します。



プレップシュアIIの遠心用チップを形成歯のクリアランスに挿入し、遠心面から咬合面まで滑らせるようにして、形成量を確認します。



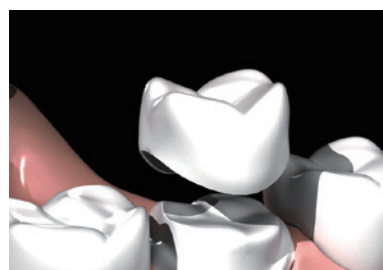
チップが押しつけられたり、咬合できない場合は、不十分な形成量のため、形成が不足している部分の再形成を行います。



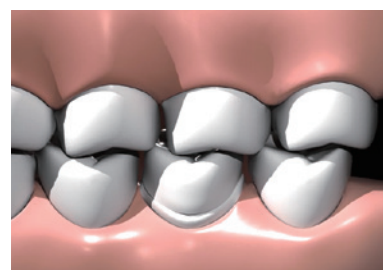
再形成後、プレップシュアIIの近心用チップを形成歯のクリアランスに挿入し、近心面から咬合面まで滑らせるようにして、形成量を確認します。



プレップシュアIIの遠心用チップを形成歯のクリアランスに挿入し、遠心面から咬合面まで滑らせるようにして、形成量を確認します。



プレップシュアIIの両チップが、形成歯のクリアランスを滑らかに通過させることができましたら、支台歯形成に必要な最小限で正確なクリアランスの確保ができています。形成不良による再形成、再印象、再デジタルスキャン等を防止し、正確な補綴物を装着することができ、初期のクラウン破折などを防止することができます。



本紙に掲載されている価格は2024年1月22日現在のもの（税抜）です。形態・仕様は予告なく変更することがあります。

製造業者：DIRECTA AB（ダイレクタ社） 製造国：スウェーデン